

NO	事業名	担当課	目的・概要	実施状況	成果・効果	事業開始年月日	事業完了年月日	事業費	臨時交付金	その他財源（一財含む）
1	図書館パワーアップ事業	地域振興課	コロナ禍で、外出がかなわない状況でも学びが得られる有意義な時間が過ごせるよう図書館の機能の充実を図る。	①書籍及びブックエンド等の購入（需用費） 1,828千円 （備品購入費） 15,600千円	図書館を併設する当該施設は令和2年度に新規開館した施設であり少子高齢化・人口減少対策に対する課題解決のための関係人口・交流人口創出や図書環境の充実による読書推進・人材育成を目的とした施設である。コロナ禍による地域外移動が困難な状況を改善するため、本事業により蔵書整備など図書環境の充実が図られ、外出がかなわない中でも学びが得られる効果が創出できた。また学校などの教育施設に対してもオンラインでの図書紹介など読書推進にもつながった。	R2.4.13	R3.3.22	17,673,909	16,000,000	1,673,909
2	プレミアム商品券事業	地域振興課	プレミアム付き商品券を発行することによって、急激に冷え込んだ村内経済の活性化を図る。	①商品券発行事業（事業補助金） 58,770千円（①+②） 【商工会加入店分】 56,994千円-① 【Aコープ分】 1,776千円-②	商工会、Aコープに対し補助を行い、村内での消費喚起に繋げることができた。また、新型コロナウイルス感染拡大に影響に対応するため、通常のプレミアム付き商品券と特化型の商品券を発行し積極的な消費拡大に寄与した。合わせて、村民生活の下支えにも繋がった。	R2.7.1	R3.3.2	58,769,742	9,000,000	49,769,742
3	椎葉村国民健康保険病院会計補助事業	病院	椎葉村国民健康保険病院が実施する新型コロナウイルス感染症の検査及び感染の疑いがある患者の診療を、安全かつ適正に実施するための設備改修や感染防止用品購入等にかかる費用に対し補助を行う。	①医療施設環境整備等（発熱外来・救急入り口改修、感染症対策物品購入）に要する費用に対し、補助金を交付。（補助金） 20,507千円	当院は椎葉村で唯一の病院であり、宮崎県のへき地医療拠点病院にも指定されている。このため本事業の実施により、従来1カ所であった発熱外来を2カ所設置することができ、感染対策が施された環境のもと、同時に複数患者の新型コロナウイルス感染症の検査や診療が可能となった。結果、令和2年度においては、多くの検査件数を実施し、182人の陽性患者が判明するなど、感染拡大防止につながった。	R2.6.24	R3.3.30	20,507,000	19,000,000	1,507,000
4	林業従事者担い手対策事業	農林振興課	コロナ感染症の影響により、木材の市場価格の下落が続いている。素材生産者に対し素材生産を伴わない事業を行うことにより、従業員の雇用継続をはかり、コロナ感染症の影響の経営的な影響を減らす。	①公有林の管理作業道開設及び間伐事業の実施。（委託料） 56,395千円	コロナ禍により木材の市場価格の急激かつ大幅な下落により、素材生産業を中心に、廃業や従業員の縮小の話が出ていたが、素材生産に直接関わらない事業を創出し（間伐：2事業、森林作業道開設：5路線）、5事業体に活用頂いた。非常に厳しい時期を乗り越えることができたと考えており、現在も同事業体は業務を継続することができており、従業員の雇用継続・経営的な影響を減らす事ができたと考えている。	R2.7.8	R3.6.8	56,395,140	54,000,000	2,395,140
5	椎葉の花き生産維持支援対策事業	農林振興課	新型コロナウイルス感染症による花きの需要減退に伴う単価低迷等の影響を受ける農家を支援することで、生産意欲の向上並びに産地の維持・発展を図る。	①花き農家の種苗購入経費（補助金） 1,303千円	ランキュラス、デルフィニウム、トルコギキョウ、リンドウの生産農家に支援を行った。結果として支援を行った8戸の農家のうち令和3年度以降6戸が花きの生産を継続することができた。	R2.8.27	R3.3.23	1,303,000	1,300,000	3,000
6	議会オンラインシステム導入事業	議会事務局	感染症予防のため、常任委員会等をオンライン開催するなど、公共空間での感染機会を削減する。また、感染症対策にあたり、情報伝達の迅速化を図る。	①議会オンライン化にかかるタブレット及びソフトの購入、導入支援業務及び初年度ランニングコスト費用。（備品購入費） 1,925千円 （役務費） 35千円 （委託料） 180千円 （使用料） 80千円	タブレットを導入したことで、常任委員会等をオンラインで開催し感染予防が図られたとともに、ペーパーレス化にも寄与された。また、非接触下での迅速化な情報伝達と情報の集約によるオンラインでの相互確認が可能となった。	R2.11.1	R3.3.31	2,220,480	2,000,000	220,480
7	公共的空間安全・安心確保事業	総務課	公共施設等の感染防止策として窓口対応箇所へのパーティションの設置や消毒用噴霧器、加湿空気清浄機を購入。また、避難所となる公共施設等へ配布するマスクの備蓄や感染防止策として発熱者対応用の感染防護服やエア Tent、パーティションを購入。また、公共施設にサーマルカメラを設置し検温体制を強化する。	①公共施設等の感染防止対策物品等の購入。（需用費） 2,269千円 （備品購入費） 10,452千円	公共施設等での感染防止のためにサーマルカメラやパーティション、加湿空気清浄機等を配備したことにより、公共施設等でのクラスター発生の予防ができた。また、感染拡大防止のためにマスクや防護服を購入し、消毒用噴霧器による消毒を実施したことにより、感染拡大防止に非常に役立った。	R2.7.29	R3.3.4	12,721,060	11,000,000	1,721,060
8	多様な情報発信システムの構築事業	総務課	住民の多様な生活スタイルに合わせた情報発信体制を構築することで、迅速かつ的確な情報周知が図られる。	①住民向けの多様な情報発信システム（メール、FAX、LINE等）の構築業務（委託料） 1,870千円	住民向けの登録制情報発信システムにより、メール、FAX、LINE、電話での情報発信を可能にしたことにより、多様な情報発信ツールが確保でき、迅速かつ的確な情報発信が可能になった。	R2.11.1	R3.3.31	1,870,000	1,700,000	170,000
9	電子入札システム導入事業	総務課	感染拡大防止の観点から、参集入札を電子入札へ変更するためのシステム導入。	①宮崎県電子入札システム共同運用負担金及びシステム導入支援委託業務（委託料） 1,452千円 （負担金） 2,680千円	電子入札を導入することで、会場型入札を極力なくし密の回避を行うことで、新型コロナウイルス感染症の感染を防ぐことができた。	R2.10.28	R3.3.29	4,132,561	3,900,000	232,561
10	感染症対策休業等協力金支給事業	地域振興課	宮崎県の休業等の要請に応じ自らが運営する食事提供施設を宮崎県が指定する対象期間休業し又は、時間短縮営業する事業者に対し協力金を支給する。	①休業要請等に応じた食事提供施設への補助金（補助金） 850千円	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、県の休業養成等に協力した事業所に対し、協力金を支給することで、事業者の経営安定化に寄与することができた。	R2.8.31	R2.9.28	850,000	300,000	550,000
11	観光客回復促進対策観光施設改修事業	地域振興課	新型コロナウイルス感染症の影響に伴い激減した観光客の収束後の回復及びインバウンドの対応も含め、観光トイレの洋式化及び非接触型のトイレに改修を行う。	①村内観光トイレの様式化及び非接触型への改修工事（委託料） 759千円 （工事請負費） 14,429千円	主要な村内観光トイレの3施設において洋式化の改修を行ったことにより、トイレ自体の環境も改善され、観光客の利用が増加したと考えられる。また、3施設の内2施設を非接触型のトイレにし、全てのトイレの手洗い場を非接触型にしたことから、感染症の予防に繋がりが、安心して利用できるトイレとなった。安全性利便性が高まった。	R2.10.5	R3.3.10	15,188,000	13,000,000	2,188,000
12	観光拠点景観改善対策整備事業	地域振興課	新型コロナウイルス感染症の影響に伴い激減した観光客の収束後の回復を見据えて、観光拠点であるダム湖の景観整備を行い多くの観光客受入のための基盤整備を行う。	①ダム湖周辺景観整備（委託料） 1,100千円	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、観光客の入りこみ数が激減した。アフターコロナを見通して、観光の拠点となる上椎葉ダム湖畔3ヶ所の景観整備を行った。	R2.11.2	R2.12.14	1,100,000	500,000	600,000
13	リモート会議環境整備事業	地域振興課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、リモート会議のニーズが高まっていることから、村外、県外の事業者が村民と直接対面をしない形で会議等を行う必要がある。このことから、現在のリモート会議施設に加え庁舎内及び隣接の保健センターにリモート会議が可能な環境を整備する。	①リモート会議環境整備（需用費） 48千円 （役務費） 231千円 （委託料） 935千円 （備品購入費） 942千円	新型コロナ感染拡大の影響によりこれまで対面にて行ってきた会議や面談等について、リモートで実施する事にニーズが増えてきたため、リモート環境を整備したことにより様々な場面で利用することができ、また新型コロナ拡大防止も図られることが出来た。	R2.10.1	R2.10.31	2,156,000	1,900,000	256,000
14	椎葉村総合保健センターすこやか館コロナ対策改修事業	福祉保健課	椎葉村総合保健センターは各種検診や予防接種等を行っている施設であるが、現状、施設の出入り口が一箇所のみであるため感染対策が十分に行われていない状況である。このことから、検診等の来庁者専用入り口を新設し、他者との接触機会を極力減らす。また、換気設備を含めた空調設備の改修を実施することで、施設内の感染リスクを減らす。	①椎葉村総合保健センターの出入り口の改修、検査室の改修及び空調設備の改修（委託料） 6,600千円 （工事請負費） 37,518千円	各種検診や予防注射等の来館者専用玄関の新設を行い、来館者と施設職員の施設利用の動線の差別化を行った。また、換気設備の導入に併せて空調設備の改修を行うことで感染予防・感染拡大防止を図ることができた。	R2.10.6	R3.3.29	44,118,000	42,469,000	1,649,000

NO	事業名	担当課	目的・概要	実施状況	成果・効果	事業開始年月日	事業完了年月日	事業費	臨時交付金	その他財源（一財含む）
15	公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金	教育委員会	【公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備補助金】 新型コロナウイルス感染防止のためのICT活用における、村内小中学校の学習に特化したネットワークを構築する。	①Wi-Fi環境及び電源キャビネットの整備に係る経費 (需用費) 128千円 (工事請負費) 37,798千円	ネットワーク環境(Wi-Fi)が整備されたことにより、ICTが効率良く機能し、学校内はもとより学校間での同時授業(ユニット学習)等に効果的に活用された。	R2.11.4	R3.3.19	37,926,107	15,459,000	22,467,107
17	公立学校情報機器整備事業	教育委員会	新型コロナウイルス感染防止のための臨時休業等の緊急事態に対応するため1人1台タブレットを整備することで学習の機会を確保する。	①児童、生徒並びに教職員用のタブレット端末整備に係る経費 (備品購入費) 8,397千円	対面式でしか成り立たなかった学習要領が、ネットワークを通じて対応できることとなり、児童生徒の内容理解につながり、学力向上につながった。	R2.12.14	R3.3.29	8,396,860	8,000,000	396,860
18	公立学校情報機器整備費補助金	教育委員会	【学校からの遠隔学習機能の強化事業】 遠隔学習又は学校と児童・生徒のやりとりを円滑に行うための機器等の整備を行うことで、新型コロナウイルス感染防止の臨時休業等の措置に対応する。	①遠隔学習に使用する、ウェブカメラ及びスピーカーの購入に係る経費 (備品購入費) 210千円	対面式でしか成り立たなかった学習要領が、ネットワークを通じて対応できることとなり、児童生徒の内容理解につながり、学力向上につながった。	R2.11.11	R3.1.12	210,000	84,000	126,000
19	家庭学習のための通信機器整備支援事業	教育委員会	遠隔学習又は学校と児童・生徒のやりとりを円滑に行うための機器等の整備を行うことで、新型コロナウイルス感染防止の臨時休業等の措置に対応する。	①遠隔学習に使用する、ウェブカメラ及びスピーカーの購入に係る経費 (備品購入費) 1,407千円	対面式でしか成り立たなかった学習要領が、ネットワークを通じて対応できることとなり、児童生徒の内容理解につながり、学力向上につながった。	R2.11.11	R3.1.12	1,407,000	1,300,000	107,000
20	GIGAスクール構想事業	教育委員会	遠隔学習又は学校と児童・生徒のやりとりを円滑に行うための機器等の整備を行うことで、新型コロナウイルス感染防止の臨時休業等の措置に対応する。	①公立学校情報機器整備事業で整備したタブレットにインストールするソフトやタブレット用保護ケース、インカム等の購入に係る経費 (需用費) 1,053千円 (備品購入費) 4,727千円	対面式でしか成り立たなかった学習要領が、ネットワークを通じて対応できることとなり、児童生徒の内容理解につながり、学力向上につながった。	R2.12.14	R3.3.29	5,779,620	4,000,000	1,779,620
21	小学校教師指導書用デジタル教科書購入事業	教育委員会	臨時休校の影響で授業日数が減少しているため、デジタル教科書を導入し活用することで児童の学習意欲を向上させ、学力の向上を図る。	①教師用デジタル教科書の購入に係る経費 (備品購入費) 3,474千円	教科書の文書や表、図、さらに関連の動画を対面で提示することで、児童の内容理解を促し、学力向上につながった。	R2.5.1	R2.5.12	3,473,500	3,000,000	473,500
22	中学校寄宿舎における感染拡大防止事業	教育委員会	寄宿舎生活を送る生徒の感染防止を図るため、感染防止の基盤整備を行う。	①寄宿舎内での感染防止を図るための消耗品や備品購入等の経費 (需用費) 227千円 (備品購入費) 1,066千円 (役務費) 482千円	感染拡大を予防する上で、想定される感染経路を機器等により徹底的に封じ込めた事により、感染拡大を最小限に留める事ができた。	R2.4.30	R3.3.30	1,775,312	1,600,000	175,312
23	学校保健特別対策事業費補助金	教育委員会	【学校再開に伴う感染症対策・学習補償等に係る支援事業】 各学校の段階的な学校再開に際して、感染症対策等を徹底しながら児童及び生徒の学習保障をするための新たな試みを実施するに当たり、学校教育活動再開を支援する経費を補助する。	①学校内における、3密対策に必要な物品の購入及び感染予防物品の購入経費を補助 (補助金) 6,000千円	感染予防対策(ソーシャルディスタンス)に徹する上で、想定される感染経路を、機器等により徹底的に封じ込めた事により、感染を最小限に留める事ができた。学習支援のためのICT機器の整備が徹底されたため、児童生徒の内容理解を促し、学力向上につながった。	R2.8.3	R3.3.17	6,000,000	3,000,000	3,000,000
24	新型コロナウイルス感染予防・感染拡大防止対策事業	福祉保健課	椎葉村役場及び保健センター等各種健診実施会場での感染機会を削減するため感染防止用品を確保し、感染予防・感染拡大防止を徹底する。	①椎葉村総合保健センター及び各種健診実施会場の感染予防・拡大防止対策物品の購入経費 (需用費) 1,226千円	必要な感染防止用品を確保し、役場庁舎や保健センター等の窓口、健診実施会場において、検温の実施やアクリルパーティションの設置など感染予防・感染拡大防止に必要な対応を行うことができた。感染拡大防止を図ることができた。	R2.7.22	R3.2.10	1,225,653	1,000,000	225,653